

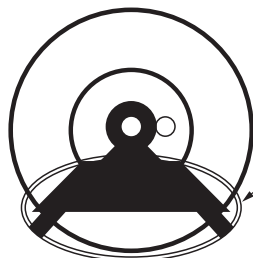
4 部分補修（熱硬化）… 一体型施工機の転倒対策

状況

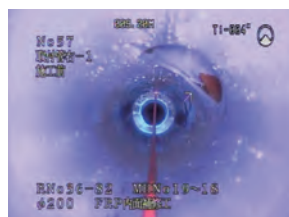
φ200の更生後、一体型を施工するにあたり、施工機の転倒で思うように施工できなかった。施工機は150-150のしぼりゴムを使用。

対策

光用ゴムの廃材を利用して、2重にゴムを巻きつけて、ビニールテープで固定。



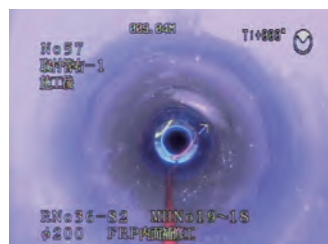
ゴムを2重に巻きつける



施工前



施工中



施工後

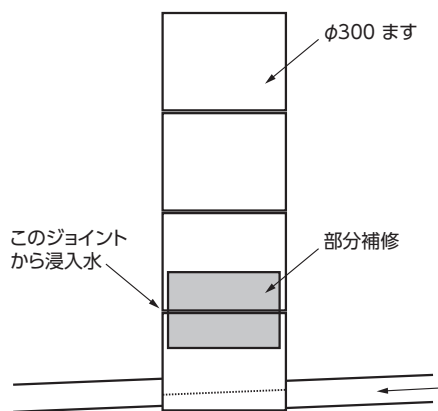
5 部分補修（熱硬化）… 小型マンホールの目地止水補修

状況

φ300の小口径ますのジョイント部より浸入水。ます深が深いため、浸入水処理ができない。

対策

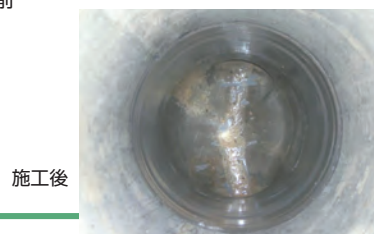
φ300用施工機を宙づりにして施工を行った。



施工前



施工中

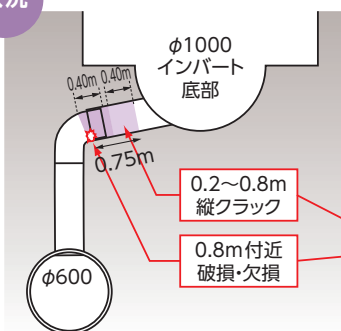


施工後

6 部分補修（熱硬化）… 欠損・縦クラックの特殊な補修

φ300 陶管 破損部の補修

状況



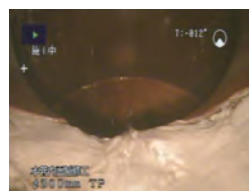
施工前写真



陶管曲管部の底部欠落

対策

急結モルタルにて欠落部分を埋めた後、部分補修を施工する。



モルタル埋め後



部分補修後



補修完了後